

MPTE AWARDS 2026

第79回技術開発賞 募集要項



(一社)日本映画テレビ技術協会では、重要な行事の一つとして日本映画テレビ技術協会「技術開発賞」の選定を行っております。本賞の目的は毎年特に優秀な成果、業績を示した映画・テレビ等の技術に関する発明、考案、研究、開発などを選定、広く顕彰し、以ってわが国映画テレビ技術の向上と発展を更に推進し助長することにあります。会員諸氏もこの趣旨を了承されて候補推薦に御協力頂きたく、関係方面にも広くご伝声下さるようお願い申し上げます。

■応募締切：2026年4月1日（水）17：00必着

■送信先：seminar@mpte.jp

■受賞発表：2026年8月上旬

I 選定の対象

協会規則第10章「表彰」第68条により、毎年著しい成果業績がみとめられた映画・テレビ等の技術に関する、原則として日本国内における発明・考案・研究・開発などから特に優秀なものとして推薦された候補を対象とし、選定を行う。

A : 機関誌等の公刊物、又は特許公報に発表された発明・発見・研究等で、特に優秀と認められるもの。(学術)

B : 機材・資材又はその生産に関し、優れた開発、改良を行い、斯界に著しく貢献したと認められるもの。(産業)

C : 現場における技術的な着想による開発、工夫、改良等を行い、その成果を認められるもの。(現場開発)

II 候補の被推薦者・推薦者

候補の当事者(=被推薦者)は協会員、非会員を問わず個人、法人および団体のいずれでもよい。

推薦者は協会員(個人、法人)もしくは関連団体会員に限る。

III 候補の推薦方法

所定の応募用紙及び説明資料を協会宛に提出する。

IV 候補推薦の条件

- (1) 候補の推薦には予め被推薦者およびその研究協力者の了解を必要とする。
- (2) 特許および実用新案については出願人または産業財産権所有者の許諾を必要とする。
- (3) 特許および実用新案出願中のものはその旨を付記する。
- (4) 産業財産権の管理については、申請者の責任とする。

V エントリーフィー

10,000円

—被推薦者が個人会員、又はグループ内に一人でも個人会員が存在していれば無料。

—被推薦者の所属が法人会員社であっても、個人会員ではない場合は有料。

VI 審査

- (1) 推荐理由と説明資料に基づいた審査を行う。オンラインでの審査を基本とするが、応募事績の特性及び事績当事者の要望がある場合は实物審査を実施することを検討する。ただし、实物審査実施の可否は審査会にて検討の上、決定される。
- (2) 審査会組織が必要とする場合、関係文書を追加で被推薦者側に要求することがある。
- (3) 審査期間は基本的に5月中の実施を予定している。
- (4) 審査会組織は年度ごとに会長の委嘱する審査委員によって構成される。
- (5) 結果は理事会の承認を経て決定する。